

第3 【設備の状況】

1 【主要な設備の状況】

当中間連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はない。

2 【設備の新設、除却等の計画】

当中間連結会計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載されている当連結会計年度におけるトヨタの設備の新設等に係る投資予定金額（総額）は、1,060,000百万円に変更された。これは、国内子会社の自動車用生産設備の新たな能力増強計画などによるものである。これらの投資の所要資金については、主として自己資金を充当する予定である。

また、このほかに、当中間連結会計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載されている当連結会計年度におけるリース用資産に係る投資予定金額（総額）は、北米における好調なリース販売などを背景に、682,000百万円に変更された。